

『雪対策功労賞』受賞

農業を支える冷熱資源としての雪活用

岩手県

岩手県沢内村の基幹産業は農業であり、とくに花き栽培ではリンドウ・ユリ・グラジオラスが全国トップクラスの生産量です。これら切り花の出荷に一役買っているのが平成2年3月に設置した氷室です。雪を圧縮して仕上げた雪氷ブロックを庫内に配置することにより、内部は平均3～10℃、湿度は約97%に保たれています。開花を抑制することが可能であるため、とくに夏場の出荷調整に大いに役立っており、商品としての市場評価も高く、販売額も年々拡大しています。また各戸で大型冷蔵庫を購入する必要がないため、生産者の負担軽減にも貢献しています。

このように化石燃料に代わりうる資源として雪の活躍の場を夏に見いだすことによって、基幹産業を支える大きな原動力にしているばかりでなく、地域の活性化や住民生活の向上、さらには省エネルギーや地球環境の保全にも貢献しています。

実施機関：
西和賀農業協同組合

